

地区だより

…………… 令和4年2月1日発行

ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 19,038人 女 20,574人

計 39,612人

世帯数：20,969世帯

(1月1日現在)

2022

2月号

市からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所広聴広報課

〒960-8601 福島市五老内町3-1

☎525-3710 ㊟536-9828

令和3年度 中央東西地区自治振興協議会・中央地区町会連合会 合同市政研修会 開催 ～「自分の命は自分で守る」 災害への備え～



▲日頃から災害に備える重要性について説明を受ける皆さん

11月25日に合同研修会を開催しました。この研修は市政の取り組みについて会員の理解を深め、今後の活動に役立てることを目的に実施しています。

今回は「災害に備えて」をテーマに、本市の防災上の地域特性や災害が発生した際の避難のタイミング、災害情報の収集方法など、市の防災対策について市危機管理室の防災専門官から講義を受けました。

「自分の命は自分で守る」を日頃の生活の中で意識して、いつ起こるか分からない災害へ備えることが重要であると学ぶことができた研修会でした。

研修内容をご家族、そして地域の方々へと共有いただき、災害への意識を共有しておくことが、お互いの命を守る行動へつながります。

■問／地域共創課 ☎525-3731

令和4年度個人市・県民税申告相談受け付けのご案内

■日時／3月14・15日 午前9時30分～午後3時

※終了時刻の30分前までの来場にご協力ください。

■場所／アオウゼ(MAXふくしま4階 大活動室3)

※MAXふくしまは午前9時開館です。

開館前の入場はできませんのでご注意ください。

※市内各地区の会場で申告ができます。

詳しくは「市政だより2月号」または市ホームページをご覧ください。

■持参物

①申告のご案内(送付されている方のみ)

②マイナンバーカード(お持ちでない方は、運転免許証・健康保険証・年金手帳などの本人確認書類1点)をお持ちください。

③令和3年中の収入が分かる書類(源泉徴収票・給与明細書など)

※農業・営業・不動産収入を申告される方は、必要経費などを必ず帳簿などに集計してからお越しく下さい。領収書の集計をされていない場合、受付時間が長くなる場合があります。

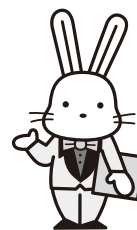
■その他

①職員がパソコンで申告書を作成しますので、事前に申告書に記載する必要はありません。

②三密を避けるため、会場内に入場できる方の人数を制限しています。

時間を空けての再来場などにご理解、ご協力をお願いします。

■問／市民税課 ☎525-3792、525-3712



所得税の確定申告作成会場は「ウィル福島アクティおろしまち」(鎌田字卸町10-1)です。
会場への入場には「入場整理券」が必要です。

■問／福島税務署 ☎534-3121

三河台学習センターからのお知らせ

【編集】福島市三河台学習センター
〒960-8055 福島市野田町七丁目1番42号
☎533-8330 ㊟533-8331

参加者募集! 三河台・吉井田・西・吾妻学習センター4館合同事業 1UPカレッジ 初めてのドローン体験講座

近年様々な分野で利活用が進められているドローン。この講座では、そんなドローンについて学び、操縦を体験します! お気軽にご参加ください。

- 日時: 2月27日(日) 午前10時~11時30分
- 場所: 吉井田学習センター
- 講師: 合同会社RCラボ
CEO 熊谷 昭一 さん ほか
- 対象: 市内に在住・在勤の20歳代から30歳代の方
- 定員: 15名(先着順)
- 参加費: 無料
- 持参物: 筆記用具

○申込み: 2月19日(土)までに下記の方法でお申し込みください。

- ①下記のQRコードから申込み
- ②三河台学習センターへ電話で申込み



募集

市民学校

歴史講座

『発掘してわかった福島市の歴史』

- とき 3月12日(土)
午前10時から正午まで
- ところ 三河台学習センター ホール
- 定員 20名(先着順)
- 内容 発掘調査ってどんなことをするの?
最近の発掘調査ではどんなことが分かったのでしょうか。
専門家から、教科書には載っていない、古いけど新しい“福島市の歴史”について教えていただきます。
- 講師 (公財)福島市振興公社文化財調査室
大渡 健一 さん
- 参加費 無料
- お申込 2月4日(金)から3月7日(月)までに三河台学習センターの窓口又はお電話でお申し込みください。
なお、定員になり次第、受付を終了いたします。

『親子百人一首カルタ教室』 開催報告

去る1月8日(土)、市民学校「ウィンタースクール『親子百人一首カルタ教室』」を開催いたしました。当日は、4組10名の児童と保護者のみなさんに参加をいただきました。

講師の藤田美智子先生から百人一首について説明をいただいた後、早速、対戦をしてみました。

子どもチーム対大人チームに分かれて源平戦で対戦をしました。なかなかの熱戦となりましたが、僅差で子どもチームが見事勝利をおさめました。

参加したみなさんにとって楽しいひとときになりました。

参加いただいたみなさん、ありがとうございました。



2月の行事予定

- ◇どじんじま道場
5日(土) 地域学習
- ◇ファミリー教室
6日(日) 親子制作「絵画」
- ◇寿大学
9日(水) 大正琴 演奏鑑賞
- ◇女性セミナー
10日(木) 健康講座
24日(木) 健康講座
- ◇1UPカレッジ
27日(日) 初めてのドローン体験講座



三河台俳句会 秀句

紺野武二選

雪明り社に一つだけの絵馬

土田 雅子

春光やまどかな頼の観音様

鹿又カツ子

寒の水香り飲みけり大吟醸

高木 弘之

(水飲んで、甘露く〜と言う如し)

三河台俳句会は 月例俳句会を本年も行います。他に春の吟行会、毎年会員の合同句集の発行等行っています。

俳句を作ってみたい方、どうぞ参加して下さい。